

1 第202回国会概観

(召集・会期)

第202回国会（臨時会）は、安倍内閣が退陣することを受け、令和2年（2020年）9月16日に召集された。会期は、衆参両院の本会議において、同18日までの3日間とする旨議決され、同17日、参議院議場において開会式が行われた。

(院の構成)

参議院では、召集日当日の本会議で議席の指定が行われた後、国家基本政策委員長の辞任、2常任委員長の選挙（欠員中の経済産業含む）、7特別委員会（災害対策、沖縄・北方、倫理選挙、拉致問題、ODA、地方消費者、震災復興）の設置等が行われた。

衆議院では、翌17日の本会議で、9特別委員会（災害対策、倫理選挙、沖縄北方、拉致問題、消費者問題、科学技術、震災復興、原子力、地方創生）の設置が行われた。

(安倍内閣の総辞職、内閣総理大臣の指名)

第201回国会閉会中、安倍内閣総理大臣は、8月28日の記者会見において、同月上旬に持病の潰瘍性大腸炎の再発が確認され、国民の負託に自信を持って応えられる状態でなくなった以上、内閣総理大臣の地位にあり続けるべきではないと判断し、新型コロナウイルス感染症について7月以降の感染拡大が減少傾向へと転じた上、冬を見据えて実施すべき対応策を取りまとめることができたとし、退陣を表明した。

召集日当日、安倍内閣が総辞職し、同日の両院の本会議において内閣総理大臣

の指名が行われ、いずれにおいても、投票の結果、菅義偉衆議院議員（自由民主党総裁）が第99代63人目の内閣総理大臣に指名された。

内閣総理大臣の指名を受け、同日、自由民主党及び公明党の連立による菅内閣が発足した。

(新型コロナウイルス感染症対策)

参議院における新型コロナウイルス感染症対策として、先国会に引き続き、本会議や各委員会において、議員同士の間隔を広げて着席する等の対応を行った。

なお、中止していた参観等については、7月1日以降、人数制限や検温の実施等の一定の条件のもとで再開した。

(活動等の概要)

今国会中、新規に提出された法律案等はなかった。また、いずれも衆議院で継続審査となっていた法律案等（内閣提出法律案3件、衆議院議員提出法律案65件、予備費等3件）は、全て、衆議院で継続審査となった。

内閣総理大臣の所信表明演説は行われなかった。

請願は、会期が短いため、受け付けなかった。

会期末の9月18日、本会議で閉会手続が行われた。

2 参議院役員等一覧

役員名		召集日(2. 9. 16)	会期中選任
議長	長	山東 昭子 (無)	
副議長	長	小川 敏夫 (無)	
常任委員 長	内閣総務	水落 敏栄 (自民)	
	法務	若松 謙維 (公明)	
	外交防衛	竹谷 とし子 (公明)	
	外交防衛	北村 経夫 (自民)	
	財政金融	中西 祐介 (自民)	
	文教科学	吉川 ゆうみ (自民)	
	厚生労働	そのだ 修光 (自民)	
	農林水産	江島 潔 (自民)	
	経済産業	真山 勇一 (立憲) *	
	国土交通	田名部 匡代 (立憲)	
	環境	牧山 ひろえ (立憲)	
	基本政策	古川 俊治 (自民) *	
	予算	金子 原二郎 (自民)	
	決算	中川 雅治 (自民)	
	行政監視	川田 龍平 (立憲)	
議院運営	松村 祥史 (自民)		
懲罰	室井 邦彦 (維新)		
特別委員 長	災害対策	杉 久武 (公明) *	
	沖縄・北方	鈴木 宗男 (維新) *	
	倫理選挙	山谷 えり子 (自民) *	
	拉致問題	丸川 珠代 (自民) *	
	O D A	山本 順三 (自民) *	
	地方消費者	佐藤 信秋 (自民) *	
震災復興	青木 愛 (立憲) *		
調査会長	国際経済	鶴保 庸介 (自民)	
	国民生活	白 眞勲 (立憲)	
	資源	宮沢 洋一 (自民)	
憲法審査会会長		林 芳正 (自民)	
情報監視審査会会長		中曽根 弘文 (自民)	
政治倫理審査会会長		有村 治子 (自民)	
事務総長		岡村 隆司	

* 召集日選任

3 会派別所属議員数一覧

(会期終了日 現在)

会 派	議員数	① 4. 7.25 任期満了			② 7. 7.28 任期満了		
		比 例	選挙区	合 計	比 例	選挙区	合 計
自由民主党・国民の声	113 (18)	20 (5)	38 (5)	58 (10)	18 (3)	37 (5)	55 (8)
立 憲 民 主 ・ 社 民	44 (14)	8 (2)	15 (5)	23 (7)	8 (2)	13 (5)	21 (7)
公 明 党	28 (5)	7	7 (3)	14 (3)	7 (1)	7 (1)	14 (2)
日 本 維 新 の 会	16 (3)	3 (1)	3 (1)	6 (2)	5	5 (1)	10 (1)
国民民主党・新緑風会	14 (4)	4 (1)	4 (2)	8 (3)	3 (1)	3	6 (1)
日 本 共 産 党	13 (5)	5 (2)	1	6 (2)	4 (1)	3 (2)	7 (3)
沖 縄 の 風	2	0	1	1	0	1	1
れ い わ 新 選 組	2 (1)	0	0	0	2 (1)	0	2 (1)
碧 水 会	2 (2)	0	0	0	0	2 (2)	2 (2)
み ん な の 党	2	1	0	1	1	0	1
各派に属しない議員	9 (4)	0	4 (1)	4 (1)	2 (1)	3 (2)	5 (3)
合 計	245 (56)	48 (11)	73 (17)	121 (28)	50 (10)	74 (18)	124 (28)
欠 員	0	0	0	0	0	0	0
定 数	245	48	73	121	50	74	124

() 内は女性議員数

4 会派別所属議員一覧

(召集日 現在)

無印の議員は令和4年7月25日任期満了、○印の議員は令和7年7月28日任期満了
また、()内は、各議員の選出選挙区別

【 自由民主党・国民の声 】

(113名)

足立 敏之 (比 例)	阿達 雅志 (比 例)	青木 一彦 (鳥取・島根)
青山 繁晴 (比 例)	○赤池 誠章 (比 例)	朝日 健太郎 (東 京)
○有村 治子 (比 例)	○石井 準一 (千 葉)	石井 浩郎 (秋 田)
○石井 正弘 (岡 山)	○石田 昌宏 (比 例)	磯崎 仁彦 (香 川)
猪口 邦子 (千 葉)	今井 絵理子 (比 例)	岩井 茂樹 (静 岡)
○岩本 剛人 (北海道)	宇都 隆史 (比 例)	上野 通子 (栃 木)
江島 潔 (山 口)	○衛藤 晟一 (比 例)	小川 克巳 (比 例)
小野田 紀美 (岡 山)	○尾辻 秀久 (鹿 児 島)	大家 敏志 (福 岡)
○大野 泰正 (岐 阜)	○太田 房江 (大 阪)	岡田 直樹 (石 川)
岡田 広 (茨 城)	○加田 裕之 (兵 庫)	片山 さつき (比 例)
金子 原二郎 (長 崎)	○北村 経夫 (比 例)	こやり 隆史 (滋 賀)
○古賀 友一郎 (長 崎)	○上月 良祐 (茨 城)	佐藤 啓 (奈 良)
○佐藤 信秋 (比 例)	○佐藤 正久 (比 例)	○酒井 庸行 (愛 知)
櫻井 充 (宮 城)	○清水 真人 (群 馬)	自見 はなこ (比 例)
○島村 大 (神奈川)	進藤 金日子 (比 例)	未松 信介 (兵 庫)
○世耕 弘成 (和歌山)	関口 昌一 (埼 玉)	そのだ 修光 (比 例)
高階 恵美子 (比 例)	○高野 光二郎 (徳島・高知)	○高橋 克法 (栃 木)
○高橋 はるみ (北海道)	○滝沢 求 (青 森)	○滝波 宏文 (福 井)
○武見 敬三 (東 京)	○柘植 芳文 (比 例)	鶴保 庸介 (和歌山)
○堂故 茂 (富 山)	徳茂 雅之 (比 例)	○豊田 俊郎 (千 葉)
中川 雅治 (東 京)	中曾根 弘文 (群 馬)	中西 健治 (神奈川)
中西 哲 (比 例)	中西 祐介 (徳島・高知)	○長峯 誠 (宮 崎)
二之湯 智 (京 都)	○西田 昌司 (京 都)	野上 浩太郎 (富 山)
野村 哲郎 (鹿 児 島)	○羽生田 俊 (比 例)	長谷川 岳 (北海道)
○馬場 成志 (熊 本)	○橋本 聖子 (比 例)	○林 芳正 (山 口)
福岡 資麿 (佐 賀)	藤井 基之 (比 例)	藤川 政人 (愛 知)
藤木 眞也 (比 例)	藤末 健三 (比 例)	○古川 俊治 (埼 玉)
○堀井 巖 (奈 良)	○本田 顕子 (比 例)	○舞立 昇治 (鳥取・島根)
○牧野 たかお (静 岡)	松川 るい (大 阪)	松下 新平 (宮 崎)
松村 祥史 (熊 本)	○松山 政司 (福 岡)	○丸川 珠代 (東 京)
○三浦 靖 (比 例)	○三木 亨 (比 例)	三原じゅん子 (神奈川)
○三宅 伸吾 (香 川)	水落 敏栄 (比 例)	○宮崎 雅夫 (比 例)
宮沢 洋一 (広 島)	宮島 喜文 (比 例)	○宮本 周司 (比 例)
元榮 太一郎 (千 葉)	○森 まさこ (福 島)	○森屋 宏 (山 梨)
山崎 正昭 (福 井)	○山下 雄平 (佐 賀)	○山田 修路 (石 川)
○山田 太郎 (比 例)	○山田 俊男 (比 例)	山田 宏 (比 例)
山谷 えり子 (比 例)	山本 順三 (愛 媛)	○吉川 ゆうみ (三 重)
○和田 政宗 (比 例)	渡辺 猛之 (岐 阜)	

【立憲民主・社民】

(44名)

青木 愛 (比 例)	有田 芳生 (比 例)	○石垣 のりこ (宮 城)
○石川 大我 (比 例)	石橋 通宏 (比 例)	○打越 さく良 (新 潟)
江崎 孝 (比 例)	○小沢 雅仁 (比 例)	○小沼 巧 (茨 城)
○勝部 賢志 (北 海 道)	○川田 龍平 (比 例)	木戸口 英司 (岩 手)
○岸 真紀子 (比 例)	○熊谷 裕人 (埼 玉)	郡司 彰 (茨 城)
小西 洋之 (千 葉)	古賀 之士 (福 岡)	斎藤 嘉隆 (愛 知)
○塩村 あやか (東 京)	芝 博一 (三 重)	杉尾 秀哉 (長 野)
○田島 麻衣子 (愛 知)	田名部 匡代 (青 森)	徳永 エリ (北 海 道)
那谷屋 正義 (比 例)	○長浜 博行 (千 葉)	難波 奨二 (比 例)
○野田 国義 (福 岡)	○羽田 雄一郎 (長 野)	白 眞勲 (比 例)
鉢呂 吉雄 (北 海 道)	福島 みずほ (比 例)	福山 哲郎 (京 都)
真山 勇一 (神 奈 川)	○牧山 ひろえ (神 奈 川)	○水岡 俊一 (比 例)
宮沢 由佳 (山 梨)	森 ゆうこ (新 潟)	○森本 真治 (広 島)
○森屋 隆 (比 例)	○横沢 高德 (岩 手)	○吉川 沙織 (比 例)
○吉田 忠智 (比 例)	蓮 舫 (東 京)	

【公 明 党】

(28名)

秋野 公造 (比 例)	伊藤 孝江 (兵 庫)	石川 博崇 (大 阪)
○河野 義博 (比 例)	熊野 正士 (比 例)	○佐々木 さやか (神 奈 川)
里見 隆治 (愛 知)	○塩田 博昭 (比 例)	○下野 六太 (福 岡)
○杉 久武 (大 阪)	高瀬 弘美 (福 岡)	○高橋 光男 (兵 庫)
竹内 真二 (比 例)	竹谷 とし子 (東 京)	谷合 正明 (比 例)
○新妻 秀規 (比 例)	西田 実仁 (埼 玉)	浜田 昌良 (比 例)
○平木 大作 (比 例)	三浦 信祐 (神 奈 川)	宮崎 勝 (比 例)
○矢倉 克夫 (埼 玉)	○安江 伸夫 (愛 知)	○山口 那津男 (東 京)
○山本 香苗 (比 例)	○山本 博司 (比 例)	横山 信一 (比 例)
○若松 謙維 (比 例)		

【日 本 維 新 の 会】

(16名)

浅田 均 (大 阪)	○東 徹 (大 阪)	石井 章 (比 例)
石井 苗子 (比 例)	○梅村 聡 (比 例)	○梅村 みずほ (大 阪)
○音喜多 駿 (東 京)	片山 大介 (兵 庫)	片山 虎之助 (比 例)
○清水 貴之 (兵 庫)	○柴田 巧 (比 例)	○鈴木 宗男 (比 例)
高木 かおり (大 阪)	○松沢 成文 (神 奈 川)	○室井 邦彦 (比 例)
○柳ヶ瀬 裕文 (比 例)		

【国民民主党・新緑風会】

(14名)

足立 信也 (大 分)	伊藤 孝恵 (愛 知)	○磯崎 哲史 (比 例)
○大塚 耕平 (愛 知)	川合 孝典 (比 例)	小林 正夫 (比 例)
○榛葉 賀津也 (静 岡)	○田村 まみ (比 例)	○芳賀 道也 (山 形)

浜口 誠 (比 例) ○ 浜野 喜史 (比 例) 舟山 康江 (山 形)
矢田 わか子 (比 例) 柳田 稔 (広 島)

【 日 本 共 産 党 】

(13名)

○ 井上 哲士 (比 例) ○ 伊藤 岳 (埼 玉) 市田 忠義 (比 例)
岩渕 友 (比 例) ○ 紙 智子 (比 例) ○ 吉良 よし子 (東 京)
○ 倉林 明子 (京 都) ○ 小池 晃 (比 例) 田村 智子 (比 例)
大門 実紀史 (比 例) 武田 良介 (比 例) ○ 山下 芳生 (比 例)
山添 拓 (東 京)

【 沖 縄 の 風 】

(2名)

伊波 洋一 (沖 縄) ○ 高良 鉄美 (沖 縄)

【 れ い わ 新 選 組 】

(2名)

○ 木村 英子 (比 例) ○ 船後 靖彦 (比 例)

【 碧 水 会 】

(2名)

○ 嘉田 由紀子 (滋 賀) ○ ながえ 孝子 (愛 媛)

【 み ん な の 党 】

(2名)

○ 浜田 聡 (比 例) 渡辺 喜美 (比 例)

【 各派に属しない議員 】

(9名)

○ 安達 澄 (大 分) 上田 清司 (埼 玉) 小川 敏夫 (東 京)
○ 河井 あんり (広 島) ○ 山東 昭子 (比 例) ○ 須藤 元気 (比 例)
○ 寺田 静 (秋 田) 平山 佐知子 (静 岡) 増子 輝彦 (福 島)

5 議員の異動

第201回国会閉会後及び今国会（2. 9.16召集）中における議員の異動

○会派解散

「立憲・国民・新緑風会・社民」

2. 9.14 解散

○会派結成

「立憲民主・社民」 2. 9.14 結成

長浜 博行君（代表）

青木 愛君 有田 芳生君 石垣 のりこ君

石川 大我君 石橋 通宏君 打越 さく良君

江崎 孝君 小沢 雅仁君 小沼 巧君

勝部 賢志君 川田 龍平君 木戸口 英司君

岸 真紀子君 熊谷 裕人君 郡司 彰君

小西 洋之君 古賀 之士君 斎藤 嘉隆君

塩村 あやか君 芝 博一君 杉尾 秀哉君

田島 麻衣子君 田名部 匡代君 徳永 エリ君

那谷屋 正義君 難波 奨二君 野田 国義君

羽田 雄一郎君 白 眞勲君 鉢呂 吉雄君

福島 みずほ君 福山 哲郎君 真山 勇一君

牧山 ひろえ君 水岡 俊一君 宮沢 由佳君

森 ゆうこ君 森本 真治君 森屋 隆君

横沢 高德君 吉川 沙織君 吉田 忠智君

蓮 舫君

「国民民主党・新緑風会」 2. 9.14 結成

大塚 耕平君（代表）

足立 信也君 伊藤 孝恵君 磯崎 哲史君

川合 孝典君 小林 正夫君 榛葉 賀津也君

田村 まみ君 芳賀 道也君 浜口 誠君

浜野 喜史君 舟山 康江君 矢田 わか子君

柳田 稔君

1 議案審議概況

閣法は、衆議院において継続審査となっていた3件が、いずれも衆議院において引き続き継続審査となった。

衆法は、衆議院において継続審査となっていた65件が、いずれも衆議院において引き続き継続審査となった。

予備費は、衆議院において継続審査と

なっていた3件が、いずれも衆議院において引き続き継続審査となった。

決算は、平成二十九年度NHK決算（第197回国会提出）及び平成三十年NHK決算（第200回国会提出）が、いずれも審査に入るに至らなかった。

2 議案件数表

		提出	成立	参議院			衆議院			備考
				継続	否決	未了	継続	否決	未了	
閣法	衆 継	3	0	0	0	0	3	0	0	
衆法	衆 継	65	0	0	0	0	65	0	0	
予備費等	衆 継	3	0	0	0	0	3	0	0	
決算その他	継 続	2	0	0	0	2				

3 議案件名一覧

件名の前の数字は提出番号を示す。

◎内閣提出法律案（継続3件）

●衆議院において閉会中審査するに決したもの（継続3件）

（第201回国会提出）

- 37 種苗法の一部を改正する法律案
- 53 地方公務員法の一部を改正する法律案
- 56 平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案

◎衆議院議員提出法律案（継続65件）

●衆議院において閉会中審査するに決したもの（継続65件）

（第195回国会提出）

- 4 公文書等の管理に関する法律の一部を改正する法律案
- 5 行政機関の保有する情報の公開に関する法律等の一部を改正する法律案
- 8 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案

（第196回国会提出）

- 2 被災者生活再建支援法の一部を改正する法律案
- 4 東日本大震災復興特別区域法の一部を改正する法律案
- 5 東日本大震災からの復興の推進のための相続に係る移転促進区域内の土地等の処分の円滑化に関する法律案
- 6 対象発電用原子炉施設等に係る核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の特例に関する法律案
- 7 原発廃止・エネルギー転換を実現するための改革基本法案
- 13 主要農作物種子法案
- 18 国有林野事業に従事する職員の労働関係を円滑に調整するための行政執行法人の労働関係に関する法律の一部を改正する法律案
- 19 国有林野事業に従事する職員の給与等に関する特例法案
- 21 公文書等の管理に関する法律の一部を改正する法律案
- 22 会計検査院法及び予算執行職員等の責任に関する法律の一部を改正する法律案
- 23 畜産経営の安定に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する法律案
- 30 国家公務員法等の一部を改正する法律案
- 31 国家公務員の労働関係に関する法律案
- 32 公務員庁設置法案
- 33 農業者戸別所得補償法案
- 35 性暴力被害者の支援に関する法律案
- 37 民法の一部を改正する法律案
- 39 保育等従業者の人材確保のための処遇の改善等に関する特別措置法案
- 42 日本国憲法の改正手続に関する法律の一部を改正する法律案
- 43 航空機強取等防止措置に係る体制の強化のための施策の推進に関する法律案

(第197回国会提出)

- 2 政治資金規正法及び租税特別措置法の一部を改正する法律案
- 3 公職選挙法及び地方自治法の一部を改正する法律案
- 4 政治資金規正法の一部を改正する法律案
- 11 公文書等の管理の適正化の推進に関する法律案
- 12 性的指向又は性自認を理由とする差別の解消等の推進に関する法律案

(第198回国会提出)

- 6 天皇の退位等に関する皇室典範特例法の施行の日の翌日以後における平成の元号を用いた法律の表記の取扱い等に関する法律案
- 9 日本国憲法の改正手続に関する法律の一部を改正する法律案
- 15 民法の一部を改正する法律案
- 19 公職の候補者となる労働者の雇用の継続の確保のための立候補休暇に関する法律案
- 20 青少年自然体験活動等の推進に関する法律案
- 21 分散型エネルギー利用の促進に関する法律案
- 22 熱についてエネルギー源としての再生可能エネルギー源及び廃熱の利用を促進する等のためのエネルギーの使用の合理化等に関する法律等の一部を改正する法律案
- 23 国等によるその設置する施設の省エネルギー・再生可能エネルギー源利用改修の実施等に関する法律案
- 24 エネルギー協同組合法案
- 25 国民経済及び国民生活に重大な影響を及ぼすおそれのある通商に係る交渉に関する情報の提供の促進に関する法律案
- 26 手話言語法案
- 27 視聴覚障害者等の意思疎通等のための手段の確保の促進に関する法律案
- 28 多文化共生社会基本法案
- 29 自動車に係る国民負担の軽減及び道路交通の安全のために講ずべき措置に関する法律案
- 30 認知症基本法案
- 31 行政監視院法案
- 32 国会法の一部を改正する法律案
- 34 家畜伝染病予防法の一部を改正する法律案
- 35 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案
- 36 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案

(第200回国会提出)

- 10 大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案

(第201回国会提出)

- 1 特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律及び特定複合観光施設区域整備法を廃止する法律案
- 3 新型コロナウイルス感染症検査の円滑かつ迅速な実施の促進に関する法律案
- 4 独立行政法人大学入試センター法の一部を改正する法律案
- 9 中小企業者等の事業用不動産に係る賃料相当額の支払猶予及びその負担軽減に関する法律案
- 11 介護・障害福祉従事者の人材確保に関する特別措置法案
- 12 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案
- 13 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部を改正する法律案

- 14 新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための学生等の支援等に関する特別措置法案
- 15 児童扶養手当受給者に対する臨時特別給付金の支給に関する法律案
- 18 業務等における性的加害言動の禁止等に関する法律案
- 19 特定給付金等の迅速かつ確実な給付のための給付名簿等の作成等に関する法律案
- 20 新型コロナウイルス感染症対策中小事業者等持続化給付金に係る差押禁止等に関する法律案
- 21 新型コロナウイルス感染症対策地方特定給付金に係る差押禁止等に関する法律案
- 25 新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた国民等に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律案
- 26 労働者協同組合法案
- 27 電子署名及び認証業務に関する法律の一部を改正する法律案

◎予備費等承諾を求めるの件（継続3件）

- 衆議院において閉会中審査するに決したものの（継続3件）

（第201回国会提出）

- 令和元年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）
- 令和元年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）
- 令和元年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書

◎決算その他（2件）

- 委員会に付託されなかったものの（2件）

（第197回国会提出）

- 日本放送協会平成二十九年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

（第200回国会提出）

- 日本放送協会平成三十年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

4 議案の要旨

内閣提出法律案

種苗法の一部を改正する法律案(第201回国会閣法第37号)

(衆議院 継続審査)

【要旨】

本法律案は、植物の新品種の育成者権の適切な保護及び活用を図るため、輸出先国又は栽培地域を指定して品種登録された登録品種についての育成者権の効力に関する特例の創設、育成者権の効力が及ぶ範囲の例外を定める自家増殖に係る規定の廃止、品種登録簿に記載された登録品種の特性の位置付けの見直し、品種登録審査実施方法の充実・見直し等の措置を講じようとするものである。

地方公務員法の一部を改正する法律案(第201回国会閣法第53号)

(衆議院 継続審査)

【要旨】

本法律案は、地方公務員の定年の基準となる国家公務員の定年が段階的に引き上げられるとともに、管理監督職勤務上限年齢による降任及び転任並びに定年前再任用短時間勤務の制度が設けられること等を踏まえ、地方公務員に係る管理監督職勤務上限年齢による降任及び転任並びに定年前再任用短時間勤務の制度を設ける等の措置を講じようとするものである。

平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案(第201回国会閣法第56号)

(衆議院 継続審査)

【要旨】

本法律案は、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の開催を令和3年に延期することに伴い、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部の設置期限を延長し、及び同年における国民の祝日に関する法律の特例を定めるとともに、法人住民税、法人事業税、所得税及び法人税の特例措置の適用期限を延長する等の措置を講じようとするものである。

予備費等承諾を求めるの件

令和元年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)

(衆議院 継続審査)

【要旨】

一般会計予備費予算額5,000億円のうち、平成31年4月16日から令和2年1月14日までの間に使用を決定した金額は2,134億円で、その内訳は、賠償償還及払戻金の不足を補うために必要な経費392億円、中小企業者等の経営支援に必要な経費338億円、ハンセン病元患者家族に対する補償金の支給等に必要な経費179億円などである。

令和元年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)

(衆議院 継続審査)

【要旨】

一般会計予備費予算額5,000億円のうち、令和2年2月14日から3月24日までの間に使用を決定した金額は2,534億円で、その内訳は、新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業者等に対する強力な資金繰り支援に必要な経費714億円、新型コロナウイルス感染症対策に係る助成金等の支給等に必要な経費469億円、新型コロナウイルス感染症対策に係る個人向け緊急小口資金等の特例措置に必要な経費207億円などである。

令和元年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書

(衆議院 継続審査)

【要旨】

特別会計予備費予算総額8,340億円のうち、令和2年3月10日に使用を決定した金額は420億円で、労働保険特別会計雇用勘定における新型コロナウイルス感染症対策に係る助成金の支給等に必要な経費である。

N H K 決 算

日本放送協会平成二十九年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

(衆議院 審査未了 参議院 委員会未付託 審査未了)

【要旨】

本件は、日本放送協会の平成29年度決算について、放送法の定めにより、会計検査院の検査を経て、内閣から提出されたものである。

平成29年度の貸借対照表の一般勘定については、同年度末現在、資産合計は1兆1,437億円、負債合計は3,972億円、純資産合計は7,465億円となっている。また、損益計算書の一般勘定については、経常事業収入は7,156億円、経常事業支出は7,073億円となっており、経常事業収支差金は83億円となっている。

日本放送協会平成三十年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

(衆議院 審査未了 参議院 委員会未付託 審査未了)

【要旨】

本件は、日本放送協会の平成30年度決算について、放送法の定めにより、会計検査院の検査を経て、内閣から提出されたものである。

平成30年度の貸借対照表の一般勘定については、同年度末現在、資産合計は1兆2,005億円、負債合計は4,268億円、純資産合計は7,736億円となっている。また、損益計算書の一般勘定については、経常事業収入は7,349億円、経常事業支出は7,152億円となっており、経常事業収支差金は197億円となっている。

本会議審議経過

○令和2年9月16日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、国家基本政策委員長真山勇一君の辞任を許可することに決した。

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、経済産業委員長に真山勇一君、国家基本政策委員長に古川俊治君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

地方創生並びに消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**地方創生及び消費者問題に関する特別委員会**を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、浜口誠君の辞任を許可することに決した。

情報監視審査会委員の選任

本件は、難波奨二君を選任することに決した。

休憩 午前10時7分

再開 午後1時41分

日程第3 会期の件

本件は、3日間とすることに決した。

議長は、本日安倍内閣総理大臣から内閣は総辞職することに決した旨の通知に接したことを報告した。

内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果(投票総数240、過半数121)、菅義偉君142票、枝野幸男君78票、片山虎之助君16票、伊藤孝恵君1票、白票3票にて、投票の過半数を得た衆議院議員菅義偉君が指名された。

散会 午後2時12分

○令和2年9月18日(金)

開会 午前11時51分

日程第1 委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

地方創生及び消費者問題に関する特別委員会

- 一、地方創生及び消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興特別委員会

- 一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査

国際経済・外交に関する調査会

- 一、国際経済・外交に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 一、国民生活・経済に関する調査

資源エネルギーに関する調査会

- 一、原子力等エネルギー・資源に関する調査

散会 午前11時52分

1 委員会審議経過

内閣委員会

委員一覧 (21名)

委員長	水落 敏栄 (自民)	今井 絵理子 (自民)	岸 真紀子 (立憲)
理事	上月 良祐 (自民)	岡田 直樹 (自民)	塩村 あやか (立憲)
理事	柘植 芳文 (自民)	岡田 広 (自民)	高橋 光男 (公明)
理事	杉尾 秀哉 (立憲)	古賀 友一郎 (自民)	清水 貴之 (維新)
理事	石川 博崇 (公明)	山田 太郎 (自民)	高木 かおり (維新)
理事	矢田 わか子 (民主)	山谷 えり子 (自民)	市田 忠義 (共産)
理事	石井 準一 (自民)	木戸口 英司 (立憲)	田村 智子 (共産)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月9日、GOTトラベル事業における出張の取扱い、GOTトラベル事業を時期、地域、企業規模等に偏りなく適切に執行するための具体的な方策、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止策、GOTトラベル事業の速やかな開始及び事業内容周知の必要性、新型コロナウイルス感染症の影響下における国内旅行の拡大策、新型コロナウイルス感染症の感染状況に対する政府の認識、「DV相談＋(プラス)」の支援内容に関する婦人相談所等への周知の在り方、国家公務員の公務による新型コロナウイルス感染症の感染が「公務上の災害」に該当することの確認、避難所における実効性ある感染症対策の実施と住民への周知徹底の必要性、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策と今後の社会経済活動の在り方、行政のデジ

タル化に向けて必要なシステムの構築等を早急に進める必要性、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた関連法律の改正に向けた検討の進め方、新型コロナウイルス感染症対策分科会等の役割・責任を明確化し、政策決定過程の透明性を確保する必要性、新型コロナウイルス感染症対策本部長である内閣総理大臣が都道府県間の総合調整等を行うことの重要性、新型コロナウイルス感染症に係る医療・検査体制の確保の必要性、新型コロナウイルス感染症対策分科会における議事録の取扱い、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)の活用方針、避難所における感染症対策に配慮し国が段ボールベッド等を備蓄する必要性、新型コロナウイルス感染症対策のため、PCR検査対象を濃厚接触者に限らず拡大することについての政府の方針、新型コロナウイルス感染症の影響により困窮する技能実習生等の外国籍の人を支援する必要性等の諸問題について質疑を行った。次いで、8月

27日、G o T oトラベル事業の実施状況、G o T oトラベル事業に関して地域ごとの枠付け等を行い適切に執行管理する必要性、社会全体のデジタル化に向けた国内の統一的なルール整備の必要性、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた国立国会図書館所蔵資料のデジタル化推進の必要性、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正の必要性に関する政府の見解、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援制度の対象期間延長の必要性、プライマリーバランス黒字化目標に関する今後の対応方針、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性、政府のこれまでの景気判断の妥当性、今後の税収見通し及び経済財政運営の方針、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援制度から漏れる人が出ないようにするための制度を再構築する必要性、緊急小口資金等特例貸付の償還条件の見直しに関する検討状況、住

民票のないホームレスが特別定額給付金を受給できるように対応する必要性、病児保育事業の安定的な運営に対する支援充実の必要性、スーパーシティの区域指定に向けた今後のスケジュール及び区域指定基準の検討状況、予備費を活用した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正についての検討状況、国内総生産の落ち込みを受けた経済再生に向けた戦略、新型コロナウイルス感染症対策分科会の議事概要の早期公開、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査体制の戦略的強化の必要性、新型コロナウイルス感染症の接触追跡を十分に行うための恒常的な保健所体制整備の必要性、新型コロナウイルス感染者に対する差別を防ぐため西村大臣からの情報発信を強化する必要性等の諸問題について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年7月9日(木) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・G o T oトラベル事業の適切な執行に関する件、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に関する件、新型コロナウイルス感染症の感染状況に対する政府の認識に関する件、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策と今後の社会経済活動の在り方に関する件、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた関連法律の改正に関する件、新型コロナウイルス感染症対策分科会等の役割・責任の明確化に関する件、新型コロナウイルス感染症に係る医療・検査体制の確保に関する件、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査対象の在り方に関する件等につい

て西村国務大臣、平内閣府副大臣、今井内閣府大臣政務官、自見厚生労働大臣政務官、宮崎法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君(自民)、岡田広君(自民)、岸真紀子君(※)、矢田わか子君(※)、高橋光男君(公明)、高木かおり君(維新)、田村智子君(共産)

○令和2年8月27日(木) (第201回国会閉会後第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・G o T oトラベル事業の実施状況と執行管理の在り方に関する件、社会全体のデジタル化に向けた国内の統一的なルールの整備に関する件、新型インフルエンザ等対策特別措置法

の改正の必要性に関する件、政府の景気判断及び今後の経済財政運営に関する件、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種支援の見直しに関する件、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額の必要性に関する件、新型コロナウイルス感染症対策分科会の議事概要の早期公開に関する件、新型コロナウイルス感染症対策におけるPCR検査体制の戦略的強化に関する件等について西村国務大臣、平内閣府副大臣、藤川財務副大臣、稲津厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、自見厚生労働大臣政務官、小島厚生労働大臣政務官、吉永国立国会図書館長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、山田太郎君（自民）、
矢田わか子君（※）、木戸口英司君（※）、
塩村あやか君（※）、石川博崇君（公明）、
清水貴之君（維新）、田村智子君（共産）

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

総務委員会

委員一覧 (25名)

委員長	若松 謙維 (公明)	二之湯 智 (自民)	吉川 沙織 (立憲)
理事	徳茂 雅之 (自民)	野上 浩太郎 (自民)	吉田 忠智 (立憲)
理事	堀井 巖 (自民)	長谷川 岳 (自民)	西田 実仁 (公明)
理事	江崎 孝 (立憲)	松下 新平 (自民)	柳ヶ瀬 裕文 (維新)
理事	山本 博司 (公明)	三浦 靖 (自民)	小林 正夫 (民主)
理事	片山 虎之助 (維新)	森屋 宏 (自民)	舟山 康江 (民主)
	石井 正弘 (自民)	山本 順三 (自民)	伊藤 岳 (共産)
	進藤 金日子 (自民)	小沼 巧 (立憲)	
	滝波 宏文 (自民)	森本 真治 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

法務委員会

委員一覧 (21名)

委員長	竹谷 とし子 (公明)	中川 雅治 (自民)	安江 伸夫 (公明)
理事	高橋 克法 (自民)	中西 健治 (自民)	川合 孝典 (民主)
理事	有田 芳生 (立憲)	福岡 資麿 (自民)	山添 拓 (共産)
理事	矢倉 克夫 (公明)	山崎 正昭 (自民)	高良 鉄美 (沖縄)
理事	柴田 巧 (維新)	山下 雄平 (自民)	嘉田 由紀子 (碧水)
	磯崎 仁彦 (自民)	渡辺 猛之 (自民)	小川 敏夫 (無)
	小野田 紀美 (自民)	石垣 のりこ (立憲)	山東 昭子 (無)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・法務及び司法行政等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

外交防衛委員会

委員一覧 (21名)

委員長	北村 経夫 (自民)	佐藤 正久 (自民)	白 眞勲 (立憲)
理事	羽田 雄一郎 (立憲)	武見 敬三 (自民)	福山 哲郎 (立憲)
理事	秋野 公造 (公明)	中曽根 弘文 (自民)	山口 那津男 (公明)
理事	井上 哲士 (共産)	松川 るい (自民)	浅田 均 (維新)
	朝日 健太郎 (自民)	三宅 伸吾 (自民)	鈴木 宗男 (維新)
	猪口 邦子 (自民)	山田 宏 (自民)	榛葉 賀津也 (民主)
	こやり 隆史 (自民)	小西 洋之 (立憲)	伊波 洋一 (沖縄)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された条約、法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月9日、イージス・アショア配備プロセスの停止について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年7月9日(木) (第201回国会閉会後 第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・イージス・アショア配備プロセスの停止に関する件について河野防衛大臣、鈴木外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤正久君 (自民)、白眞勲君 (※)、秋野公造君 (公明)、浅田均君 (維新)、井上哲士君 (共産)、伊波洋一君 (沖縄)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・外交、防衛等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

財政金融委員会

委員一覧 (25名)

委員長	中西 祐介 (自民)	藤川 政人 (自民)	音喜多 駿 (維新)
理事	有村 治子 (自民)	宮沢 洋一 (自民)	大塚 耕平 (民主)
理事	藤末 健三 (自民)	宮島 喜文 (自民)	小池 晃 (共産)
理事	那谷屋 正義 (立憲)	元榮 太一郎 (自民)	大門 実紀史 (共産)
理事	熊野 正士 (公明)	森 まさこ (自民)	浜田 聡 (みん)
	大家 敏志 (自民)	勝部 賢志 (立憲)	渡辺 喜美 (みん)
	櫻井 充 (自民)	熊谷 裕人 (立憲)	河井 あんり (無)
	西田 昌司 (自民)	古賀 之士 (立憲)	
	林 芳正 (自民)	杉 久武 (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

文 教 科 学 委 員 会

委員一覧（20名）

委員長	吉川 ゆうみ（自民）	佐藤 啓（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	赤池 誠章（自民）	世耕 弘成（自民）	梅村 みずほ（維新）
理事	石井 浩郎（自民）	三原じゅん子（自民）	松沢 成文（維新）
理事	水岡 俊一（立憲）	石川 大我（立憲）	伊藤 孝恵（民主）
	宇都 隆史（自民）	横沢 高德（立憲）	吉良 よし子（共産）
	上野 通子（自民）	蓮 舫（立憲）	船後 靖彦（れ新）
	衛藤 晟一（自民）	佐々木さやか（公明）	（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月22日、新型コロナウイルス感染症の流行により新しい日常が要求されること等を踏まえた文教科学行政の中長期的展望、スクール・サポート・スタッフの追加配置に係る国庫負担引上げと予算不足の都道府県に対する未消化予算の再配分に関する文部科学

大臣の見解、学生支援緊急給付金の給付の在り方、修学旅行の実施におけるG o T oトラベル事業の活用の在り方、教職調整額の支給率引上げの必要性、東京オリンピック・パラリンピック競技大会延期に伴う追加費用の見通しと負担の在り方、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた文化芸術活動への支援の在り方、オンライン授業における障害のある児童生徒等への合理的配慮に関する事例の共有に向けた方策等について質疑を行った。

（2）委員会経過

○令和2年7月22日（水）（第201回国会閉会後第1回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた文教科学行政の中長期的展望に関する件、新型コロナウイルス感染症対策を講じている学校現場への支援に関する件、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた文化芸術活動への支援の在り方に関する件、学生支援緊急給付金の給付の在り方に関する件、修学旅行の実施におけるG o T oトラベル事業の活用に関する件、教育職員の処遇改善に関する件、2020年東京オリンピック・パラリンピック競

技大会をめぐる諸課題に関する件、遠隔授業における障害のある児童生徒等への合理的配慮に係る事例の共有に関する件等について萩生田文部科学大臣、橋本国務大臣、和田国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、伊藤孝恵君（※）、石川大我君（※）、水岡俊一君（※）、下野太君（公明）、松沢成文君（維新）、吉良よし子君（共産）、船後靖彦君（れ新）

※ 立憲・国民、新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

厚生労働委員会

委員一覧 (25名)

委員長	そのだ	修光 (自民)	高階	恵美子 (自民)	下野	六太 (公明)
理事	石田	昌宏 (自民)	羽生田	俊 (自民)	平木	大作 (公明)
理事	小川	克巳 (自民)	馬場	成志 (自民)	東	徹 (維新)
理事	石橋	通宏 (立憲)	藤井	基之 (自民)	梅村	聡 (維新)
理事	山本	香苗 (公明)	古川	俊治 (自民)	田村	まみ (民主)
理事	足立	信也 (民主)	本田	顕子 (自民)	芳賀	道也 (民主)
	片山	さつき (自民)	川田	龍平 (立憲)	倉林	明子 (共産)
	自見	はなこ (自民)	田島	麻衣子 (立憲)		
	島村	大 (自民)	福島	みずほ (立憲)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月2日、国内で流通している新型コロナウイルスに係る抗体検査薬が薬事承認されていない理由、東京都における新型コロナウイルス感染症新規感染者数増加についての厚労大臣の見解、東京都における新型コロナウイルス感染拡大の現状がオーバーシュートの予兆に当たるか等の確認、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の構成員に事前に組織変更が伝達されていなかったことの問題性、住居確保給付金の支給期間延長並びに収入基準及び家賃上限額の引上げを検討する必要性、今後の検査数の増加に対応するための空港検疫体制の強化について厚労省の方針、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議を廃止し法律に基づく分科会を設置する理由、新型コロナウイルス感染症の影響下における医療機関への減収補償等支援の必要

性等について質疑を行った。次いで、8月20日、新型コロナウイルス感染症ワクチンの開発状況及び我が国の確保量の見通し、雇用調整助成金の特例措置の大企業への助成率を中小企業への助成率と同等にする必要性、新型コロナウイルス感染症に係る集団的な定期検査及び希望者全員への検査実施に対する厚労大臣の見解、新型コロナウイルス感染症関連支援施策について早急に期限延長等の判断を行う必要性、高齢者の予防接種無償化を含め季節性インフルエンザの流行に備え万全の体制を採る必要性、新型コロナウイルス感染症接触確認アプリの活用促進策、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の類型見直しに係る専門家を交えた検討状況、在日米軍における新型コロナウイルス感染者情報を関係自治体等と十分に共有する必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年7月2日(木) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・新型コロナウイルス感染症に係る検査試薬の薬事承認に関する件、最近の新型コロナウイルス感染者増への対応に関する件、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の組織変更の経緯に関する件、住まい支援の強化に関する件、新型コロナウイルス感染症に係る検疫体制に関する件、新型コロナウイルス感染症の影響下における医療機関への支援方策に関する件等について加藤厚生労働大臣、宮下内閣府副大臣、稲津厚生労働副大臣、義家法務副大臣、佐々木国土交通大臣政務官、政府参考人及び参考人独立行政法人地域医療機能推進機構理事長尾身茂君に対し質疑を行った。

[質疑者]

藤井基之君(自民)、田島麻衣子君(※)、芳賀道也君(※)、福島みずほ君(※)、山本香苗君(公明)、東徹君(維新)、石井苗子君(維新)、小池晃君(共産)

○令和2年8月20日(木) (第201回国会閉会後第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・新型コロナウイルス感染症に係る治療薬・ワクチンの開発状況等に関する件、新型コロナウイルス感染症の影響下における雇用対策に関する件、新型コロナウイルス感染症に係る検査体制の拡充に関する件、新型コロナウイルス感染症関連施策の期限延長に関する件、季節性インフルエンザの流行に備えた対応策に関する件、新型コロナウイルス接触確認アプリの活用促進策に関する件、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の類型見直しに関する件、在日米軍における新型コロナウイルス感染拡大防止策に関する件等について加藤厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、自見厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

本田顕子君(自民)、田村まみ君(※)、足立信也君(※)、石橋通宏君(※)、平木大作君(公明)、東徹君(維新)、梅村聡君(維新)、倉林明子君(共産)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・社会保障及び労働問題等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

農林水産委員会

委員一覧 (21名)

委員長	江島	潔 (自民)	野村	哲郎 (自民)	宮沢	由佳 (立憲)
理事	高野	光二郎 (自民)	藤木	眞也 (自民)	森	ゆうこ (立憲)
理事	堂故	茂 (自民)	宮崎	雅夫 (自民)	河野	義博 (公明)
理事	舞立	昇治 (自民)	山田	修路 (自民)	塩田	博昭 (公明)
理事	徳永	エリ (立憲)	山田	俊男 (自民)	谷合	正明 (公明)
理事	紙	智子 (共産)	打越	さく良 (立憲)	石井	苗子 (維新)
	岩井	茂樹 (自民)	郡司	彰 (立憲)	須藤	元気 (無)
						(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・農林水産に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

経済産業委員会

委員一覧 (21名)

委員長	真山 勇一 (立憲)	加田 裕之 (自民)	新妻 秀規 (公明)
理事	大野 泰正 (自民)	高橋 はるみ (自民)	三浦 信祐 (公明)
理事	太田 房江 (自民)	長峯 誠 (自民)	石井 章 (維新)
理事	難波 奨二 (立憲)	牧野 たかお (自民)	浜野 喜史 (民主)
理事	磯崎 哲史 (民主)	宮本 周司 (自民)	岩渕 友 (共産)
	阿達 雅志 (自民)	斎藤 嘉隆 (立憲)	ながえ 孝子 (碧水)
	青山 繁晴 (自民)	竹内 真二 (公明)	安達 澄 (無)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の6月25日、令和二年度第2次補正予算で措置された中小企業の資金繰り支援策に関する件、新たな産業創造に向けた取組に関する件、サブ

ライチェーンの再構築への対応に関する件、持続化給付金事業に係る委託契約及び給付の在り方に関する件、家賃支援給付金の給付の在り方に関する件、福島県浜通り地域における国際教育研究拠点の整備に関する件等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年6月25日(木) (第201回国会閉会後 第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・令和二年度第2次補正予算で措置された中小企業の資金繰り支援策に関する件、新たな産業創造に向けた取組に関する件、サプライチェーンの再構築への対応に関する件、持続化給付金事業に係る委託契約及び給付の在り方に関する件、家賃支援給付金の給付の在り方に関する件、福島県浜通り地域における国際教育研究拠点の整備に関する件等について梶山経済産業大臣、宮本経済産業大臣政務官、中野経済産業大臣政務官及び政府参考人に對し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井章君 (維新)、大野泰正君 (自民)、太田房江君 (自民)、斎藤嘉隆君 (※)、小沼巧君 (※)、新妻秀規君 (公明)、岩渕友君 (共産)、ながえ孝子君 (碧水)、安達澄君 (無)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

委員長	田名部 匡代 (立憲)	清水 真人 (自民)	里見 隆治 (公明)
理事	酒井 庸行 (自民)	末松 信介 (自民)	宮崎 勝 (公明)
理事	長浜 博行 (立憲)	鶴保 庸介 (自民)	室井 邦彦 (維新)
理事	伊藤 孝江 (公明)	豊田 俊郎 (自民)	武田 良介 (共産)
理事	浜口 誠 (民主)	中西 哲 (自民)	木村 英子 (れ新)
	足立 敏之 (自民)	和田 政宗 (自民)	上田 清司 (無)
	青木 一彦 (自民)	小沢 雅仁 (立憲)	増子 輝彦 (無)
	岩本 剛人 (自民)	野田 国義 (立憲)	
	金子 原二郎 (自民)	森屋 隆 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月30日、令和2年7月豪雨による被害状況等及びG o T o トラベル事業について、赤羽国土交通大臣から報告を聴取した後、質疑を行い、安全・安心な観光様式の定着に向けた同事業の意義、近年の水害・土砂災害と地球温暖化に伴う気候変動との関係性、球磨川流域における降雨量の過去との比較及び浸水被害状況、川辺川ダムを含めた球磨川の抜本的な治水対策の必要性、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえたG o T o トラベル事業に対する参考人の見解、感染状況に応じた同事業の再考の必要性、同事業の開始日・適用除外等の決定に係る決裁の在り方、同事業における運營業務の委託先選定過程の透明化の必要性、同事業に係る参加登録事業者の感染症対策の確認の在り方、同事業にて地元の宿泊旅行を後押しする必要性、観

光産業に対する中長期的な支援策を講ずる必要性、線状降水帯の発生予測精度の向上に向けた取組、流域治水プロジェクト策定の意義及び取組方針、被災地などに配慮したG o T o トラベル事業の運用、同事業における宿泊施設等の新型コロナウイルス感染防止対策、令和2年7月豪雨による被害を踏まえた今後の内水氾濫対策、建設工事従事者に対する新型コロナウイルス感染症対策、G o T o トラベル事業の開始決定時期の判断理由・基準、防災計画の策定時及び避難訓練の実施時における障害者等の参画の促進、障害者等の利用に資するマンホールトイレの普及の必要性、治水事業に係る国土交通大臣の認識、ハードによらない治水対策の取組などの諸問題が取り上げられた。

第201回国会閉会後の8月31日、令和2年7月豪雨による社会資本の被害状況等の実情調査のため、福岡県、大分県及び熊本県に委員派遣を行った。

9月18日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

(2) 委員会経過

○令和2年7月30日(木) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・令和2年7月豪雨による被害状況等及びG o T oトラベル事業に関する件について赤羽国土交通大臣から報告を聴いた後、令和2年7月豪雨による被害状況等に関する件、G o T oトラベル事業に関する件、建設業における新型コロナウイルス感染症対策に関する件、マンホールトイレの普及に関する件等について赤羽国土交通大臣、宮下内閣府副大臣、今井内閣府大臣政務官、政府参考人及び参考人独立行政法人地域医療機能推進機構理事長尾身茂君に対し質疑を行った。

[質疑者]

足立敏之君(自民)、増子輝彦君(※)、野田国義君(※)、浜口誠君(※)、里見隆治君(公明)、室井邦彦君(維新)、武田良介君(共産)、木村英子君(れ新)、上田清司君(無)

田名部匡代君(※)、朝日健太郎君(自民)、酒井庸行君(自民)、増子輝彦君(※)、伊藤孝江君(公明)、武田良介君(共産)、柳ヶ瀬裕文君(維新)

※ 立憲・国民、新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- ・派遣委員から報告を聴いた。
- ・国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○令和2年8月31日(月)

- ・令和2年7月豪雨による社会資本の被害状況等の実情調査

[派遣地]

福岡県、大分県、熊本県

[派遣委員]

環境委員会

委員一覧 (20名)

委員長	牧山 ひろえ (立憲)	関口 昌一 (自民)	浜田 昌良 (公明)
理事	滝沢 求 (自民)	橋本 聖子 (自民)	横山 信一 (公明)
理事	三木 亨 (自民)	松村 祥史 (自民)	柳田 稔 (民主)
理事	鉢呂 吉雄 (立憲)	松山 政司 (自民)	山下 芳生 (共産)
理事	片山 大介 (維新)	丸川 珠代 (自民)	寺田 静 (無)
	尾辻 秀久 (自民)	青木 愛 (立憲)	平山 佐知子 (無)
	佐藤 信秋 (自民)	芝 博一 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・環境及び公害問題に関する調査の継続調査要
求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に
一任することに決定した。

国家基本政策委員会

委員一覧 (20名)

委員長	古川 俊治 (自民)	野上 浩太郎 (自民)	松沢 成文 (維新)
理事	岡田 広 (自民)	長谷川 岳 (自民)	大塚 耕平 (民主)
理事	芝 博一 (立憲)	藤川 政人 (自民)	榛葉 賀津也 (民主)
	青木 一彦 (自民)	長浜 博行 (立憲)	小池 晃 (共産)
	今井 絵理子 (自民)	真山 勇一 (立憲)	木村 英子 (れ新)
	上野 通子 (自民)	谷合 正明 (公明)	ながえ 孝子 (碧水)
	進藤 金日子 (自民)	山口 那津男 (公明)	(会期終了日 現在)

審議概観

委員会及び合同審査会を開くに至らなかった。

予算委員会

委員一覧（45名）

委員長	金子 原二郎（自民）	太田 房江（自民）	塩村 あやか（立憲）
理事	石井 準一（自民）	こやり 隆史（自民）	杉尾 秀哉（立憲）
理事	福岡 資麿（自民）	古賀 友一郎（自民）	徳永 エリ（立憲）
理事	三宅 伸吾（自民）	佐藤 啓（自民）	福島 みずほ（立憲）
理事	山田 修路（自民）	佐藤 正久（自民）	伊藤 孝江（公明）
理事	森 ゆうこ（立憲）	高野 光二郎（自民）	里見 隆治（公明）
理事	蓮 舫（立憲）	高橋 はるみ（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	浜田 昌良（公明）	滝沢 求（自民）	竹谷 とし子（公明）
理事	浅田 均（維新）	中西 哲（自民）	石井 苗子（維新）
理事	山添 拓（共産）	松川 るい（自民）	片山 大介（維新）
	青山 繁晴（自民）	元榮 太一郎（自民）	伊藤 孝恵（民主）
	朝日 健太郎（自民）	山田 宏（自民）	田村 まみ（民主）
	石井 正弘（自民）	有田 芳生（立憲）	矢田 わか子（民主）
	小川 克巳（自民）	石川 大我（立憲）	田村 智子（共産）
	大野 泰正（自民）	石橋 通宏（立憲）	大門 実紀史（共産）

（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された案件はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後、予算の執行状況に関する調査を議題として、以下のとおり、委員会が開かれた。

7月16日、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する集中審議が行われた。質疑においては、新型コロナウイルス感染症対策予備費の使途と使用手続、新型コロナウイルス感染症の感染状況に対する政府の認識、G o T o トラベル事業の旅行範囲を限定的・段階的なものとする必要性、令和2年7月豪雨の被災地における高速道路の特例措置、東京の感染者数の増加が地方に波及する可能性、令和2年7月豪雨災害の被災事業者への直接

支援の必要性等の問題が取り上げられた。

9月3日、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する件について参考人に対する質疑が行われた。質疑においては、季節性インフルエンザも含めた新型コロナウイルス感染症対策と経済回復との両立、季節性インフルエンザ流行期を控えた医療提供体制強化の取組、軽症者及び無症状者に対する自宅療養支援体制の整備、公的雇用の創出や人手不足業種とのマッチングなど雇用対策充実の必要性、介護従事者への慰労金を確実に支給するための方策、ウイルス暴露と感染の関係、雇用調整助成金の特例を拡充する必要性等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和2年7月16日(木) (第201回国会閉会後第1回)

― 集中審議 (新型コロナウイルス感染症への対処等) ―

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・予算の執行状況に関する調査のうち、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する件について西村国務大臣、藤川財務副大臣、牧原経済産業副大臣、御法川国土交通副大臣、平内閣府副大臣、稲津厚生労働副大臣、亀岡文部科学副大臣、橋本厚生労働副大臣、政府参考人、参考人新型インフルエンザ等対策有識者会議新型コロナウイルス感染症対策分科会会長尾身茂君、東京大学先端科学技術研究センターがん・代謝プロジェクトリーダー児玉龍彦君及び公益社団法人東京都医師会会長尾崎治夫君に対し質疑を行った。

[質疑者]

三宅伸吾君 (自民)、杉尾秀哉君 (※)、伊藤孝恵君 (※)、秋野公造君 (公明)、片山大介君 (維新)、山添拓君 (共産)

○令和2年9月3日(木) (第201回国会閉会後第2回)

- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・予算の執行状況に関する調査のうち、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、西村国務大臣、加藤厚生労働大臣、亀岡文部科学副大臣、松本経済産業副大臣、稲津厚生労働副大臣、政府参考人及び各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

新型インフルエンザ等対策有識者会議新型コロナウイルス感染症対策分科会分科会長尾身茂君

公益社団法人東京都医師会会長 尾崎治夫君

新型インフルエンザ等対策有識者会議新型

新型コロナウイルス感染症対策分科会分科会長代理 脇田隆字君

[質疑者]

山田修路君 (自民)、石橋通宏君 (※)、伊藤孝恵君 (※)、矢田わか子君 (※)、三浦信祐君 (公明)、浅田均君 (維新)、山添拓君 (共産)

※ 立憲・国民、新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

決算委員会

委員一覧 (30名)

委員長	中川 雅治 (自民)	自見 はなこ (自民)	古賀 之士 (立憲)
理事	長峯 誠 (自民)	高橋 克法 (自民)	那谷屋 正義 (立憲)
理事	西田 昌司 (自民)	豊田 俊郎 (自民)	吉田 忠智 (立憲)
理事	森屋 宏 (自民)	藤井 基之 (自民)	熊野 正士 (公明)
理事	野田 国義 (立憲)	舞立 昇治 (自民)	宮崎 勝 (公明)
理事	三浦 信祐 (公明)	三木 亨 (自民)	山本 博司 (公明)
理事	芳賀 道也 (民主)	山下 雄平 (自民)	柴田 巧 (維新)
	足立 敏之 (自民)	山田 俊男 (自民)	柳ヶ瀬 裕文 (維新)
	磯崎 仁彦 (自民)	小沼 巧 (立憲)	岩渕 友 (共産)
	岩井 茂樹 (自民)	勝部 賢志 (立憲)	武田 良介 (共産)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された案件はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の6月22日、外務省、

厚生労働省及び防衛省に係る経理等に関する件を議題とし、質疑を行った。次いで、7月7日、「防衛省の経理」に関する決議を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年6月22日(月) (第201回国会閉会後 第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・外務省、厚生労働省及び防衛省に係る経理等に関する件について加藤厚生労働大臣、西村国務大臣、茂木外務大臣、河野防衛大臣、岡田内閣官房副長官、義家法務副大臣、長谷川総務副大臣、大塚内閣府副大臣、岡村参議院事務総長、森田会計検査院長、田中検査官、政府参考人、会計検査院当局及び参考人独立行政法人国立病院機構理事長楠岡英雄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

野田国義君 (※)、小西洋之君 (※)、古賀之士君 (※)、浜口誠君 (※)、東徹君 (維

新)、梅村聡君 (維新)、紙智子君 (共産)、武田良介君 (共産)、勝部賢志君 (※)、小沼巧君 (※)、古賀之士君 (※)、浜口誠君 (※)、柴田巧君 (維新)、柳ヶ瀬裕文君 (維新)、井上哲士君 (共産)、田村智子君 (共産)

○令和2年7月7日(火) (第201回国会閉会後 第2回)

- ・「防衛省の経理」に関する決議を行った。
※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

(3) 委員会決議

— 「防衛省の経理」に関する決議—

内閣は、本決議を踏まえ、適切な措置を講じ、「平成30年度決算審査措置要求決議」と併せて、その結果を参議院決算委員会に報告すべきである。

- 陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）の配備に関するプロセスの停止について

弾道ミサイル防衛能力の抜本的向上のため、平成29年12月の国家安全保障会議及び閣議において導入が決定された陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）については、ブースター落下地点等の技術面や安全面での確認が十分に行われないうまま配備計画が開始された。イージス・アショアの配備候補地からの配備に対する懸念や反対意見が示されている中で、令和2年6月に、防衛省は、技術的な課題を解消するには相当な費用と期間を要することが明確になったとして配備に関するプロセスを急きょ停止・断念した。

政府は、配備停止・断念までのプロセスの検証を行い、配備候補地となった地方公共団体、地元住民等にここに至る経緯や今後の対応を丁寧に説明するとともに、イージス・アショアに係る埋没費用を正確に把握し、可能な限り低減させるよう日米間で十分に協議すること。

行政監視委員会

委員一覧 (35名)

委員長	川田 龍平 (立憲)	そのだ 修光 (自民)	森屋 隆 (立憲)
理事	島村 大 (自民)	滝波 宏文 (自民)	横沢 高德 (立憲)
理事	野村 哲郎 (自民)	柘植 芳文 (自民)	杉 久武 (公明)
理事	牧野 たかお (自民)	堂故 茂 (自民)	高橋 光男 (公明)
理事	吉川 沙織 (立憲)	徳茂 雅之 (自民)	竹内 真二 (公明)
理事	西田 実仁 (公明)	中西 健治 (自民)	矢倉 克夫 (公明)
理事	梅村 聡 (維新)	羽生田 俊 (自民)	音喜多 駿 (維新)
理事	吉良 よし子 (共産)	藤末 健三 (自民)	清水 貴之 (維新)
	阿達 雅志 (自民)	松下 新平 (自民)	小林 正夫 (民主)
	有村 治子 (自民)	小沢 雅仁 (立憲)	伊波 洋一 (沖縄)
	猪口 邦子 (自民)	田名部 匡代 (立憲)	浜田 聡 (みん)
	宇都 隆史 (自民)	羽田 雄一郎 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、不適正行政による具体的権利・利益の侵害の救済を求めることを内容とする苦情請願は、付託されなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

議院運営委員会

委員一覧 (25名)

委員長	松村	祥史 (自民)	岩本	剛人 (自民)	木戸口	英司 (立憲)
理事	大家	敏志 (自民)	小野田	紀美 (自民)	熊谷	裕人 (立憲)
理事	馬場	成志 (自民)	加田	裕之 (自民)	宮沢	由佳 (立憲)
理事	斎藤	嘉隆 (立憲)	清水	真人 (自民)	塩田	博昭 (公明)
理事	森本	真治 (立憲)	本田	顕子 (自民)	下野	六太 (公明)
理事	平木	大作 (公明)	三浦	靖 (自民)	石井	章 (維新)
理事	東	徹 (維新)	宮崎	雅夫 (自民)	浜野	喜史 (民主)
理事	川合	孝典 (民主)	山田	太郎 (自民)		
理事	倉林	明子 (共産)	渡辺	猛之 (自民)		(会期終了日 現在)

庶務関係小委員 (15名)

小委員長	渡辺	猛之 (自民)	清水	真人 (自民)	塩田	博昭 (公明)
	岩本	剛人 (自民)	馬場	成志 (自民)	平木	大作 (公明)
	大家	敏志 (自民)	木戸口	英司 (立憲)	東	徹 (維新)
	加田	裕之 (自民)	斎藤	嘉隆 (立憲)	川合	孝典 (民主)
	佐藤	啓 (自民)	森本	真治 (立憲)	倉林	明子 (共産)
						(2.9.16 現在)

図書館運営小委員 (15名)

小委員長	宮沢	由佳 (立憲)	本田	顕子 (自民)	下野	六太 (公明)
	大家	敏志 (自民)	三浦	靖 (自民)	平木	大作 (公明)
	佐藤	啓 (自民)	山田	太郎 (自民)	東	徹 (維新)
	清水	真人 (自民)	斎藤	嘉隆 (立憲)	川合	孝典 (民主)
	馬場	成志 (自民)	森本	真治 (立憲)	倉林	明子 (共産)
						(2.9.16 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月16日(水) (第1回)

- 一、事務総長から内閣総辞職の報告を聴いた。
- 一、理事の選任及び補欠選任を行った。
- 一、国家基本政策委員長の辞任並びに経済産業委員長及び国家基本政策委員長の補欠選任について決定した。
- 一、災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に

関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会、政府開発援助等に関する特別委員会、地方創生及び消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会を設置し、委員の会派割当をそれぞれ次のとおりとすることに決定した。

災害対策特別委員会

自由民主党・国民の声10人、立憲民主・社民4人、公明党3人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各1人
計20人

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

自由民主党・国民の声10人、立憲民主・社民4人、公明党2人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会、日本共産党及び沖縄の風各1人
計20人

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

自由民主党・国民の声17人、立憲民主・社民6人、公明党4人、日本維新の会3人、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各2人、れいわ新選組1人
計35人

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

自由民主党・国民の声10人、立憲民主・社民3人、公明党2人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会、日本共産党、れいわ新選組及びみんなの党各1人
計20人

政府開発援助等に関する特別委員会

自由民主党・国民の声14人、立憲民主・社民5人、公明党4人、日本維新の会、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各2人、碧水会1人
計30人

地方創生及び消費者問題に関する特別委員会

自由民主党・国民の声12人、立憲民主・社民5人、公明党3人、日本維新の会及び国民民主党・新緑風会各2人、日本共産党1人
計25人

東日本大震災復興特別委員会

自由民主党・国民の声18人、立憲民主・社民8人、公明党4人、日本維新の会3人、国民民主党・新緑風会及び日本共産党各2人、沖縄の風、碧水会及びみんなの党各1人
計40人

一、次の構成により庶務関係小委員会及び図書館運営小委員会を設置することを決定した後、それぞれ小委員及び小委員長を選任した。

自由民主党・国民の声7人、立憲民主・社民3人、公明党2人、日本維新の会、国民

民主党・新緑風会及び日本共産党各1人
計15人

なお、各小委員の変更の件については、委員長に一任することに決定した。

一、情報監視審査会委員の辞任及び補欠選任について決定した。

一、会期を3日間とすることに決定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○令和2年9月18日(金) (第2回)

一、立憲民主・社民及び国民民主党・新緑風会を立法事務費の交付を受ける会派と認定した。

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件の継続審査要求書を提出することに決定した。

一、閉会中における本委員会所管事項の取扱いについてはその処理を委員長に、小委員会所管事項の取扱いについてはその処理を小委員長にそれぞれ一任することに決定した。

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

■ 庶務関係小委員会

○令和2年9月17日(木) (第1回)

・令和3年度参議院予算に関する件について協議を行った。

■ 図書館運営小委員会

○令和2年9月17日(木) (第1回)

・令和3年度国立国会図書館予算に関する件について協議を行った。

懲罰委員会

委員一覧（10名）

委員長	室井	邦彦（維新）	武見	敬三（自民）	舟山	康江（民主）
理事	尾辻	秀久（自民）	松山	政司（自民）	市田	忠義（共産）
	世耕	弘成（自民）	郡司	彰（立憲）		
	関口	昌一（自民）	石川	博崇（公明）		（会期終了日 現在）

災害対策特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	杉	久武（公明）	太田	房江（自民）	塩村 あやか（立憲）
理事	足立	敏之（自民）	加田	裕之（自民）	水岡 俊一（立憲）
理事	長峯	誠（自民）	佐藤	啓（自民）	宮崎 勝（公明）
理事	吉川	沙織（立憲）	野村	哲郎（自民）	室井 邦彦（維新）
理事	矢倉	克夫（公明）	馬場	成志（自民）	小林 正夫（民主）
	岩本	剛人（自民）	元榮	太一郎（自民）	武田 良介（共産）
	小野田	紀美（自民）	小沼	巧（立憲）	（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の7月28日、令和2年7月豪雨による被害状況等について、武田内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、令和2年7月豪雨による災害に関する防災担当大臣の所見、公共土木施設等の被害への権限代行制度を始めとする国の対応状況、被災した旅館やホテルを避難所として活用するための取組、避難指示と避難勧告の一本化に向けた検討状況と今後の見通し、線状降水帯を起因とする降水量の予測技術を向上させる必要性、川辺川ダムを含めた球磨川の抜本的な治水対策の検討、防災省の設置に対する防災担当大臣の見解、多くの市町村で居住誘導区域に浸水想定区域が含まれる中での都市防災の推進策、男女共同参画の視点による防災対策、令和2年7月豪雨による災害への対策予算の確保と被災地方公共団体への財政支援の在り方、被災地方公共団体への人的支援の必要性と現業職員の増員、災害査定に係る事務の簡素化を

進める必要性、災害ボランティア活動の現状とその不足による復旧の遅れへの懸念、生活支援相談員による在宅避難者等への見守り支援の必要性、応急修理と応急仮設住宅使用の併用を可能とする要件及びその周知方法、義援金の差押禁止を恒久化する法律の必要性、想定外の豪雨災害が常態化する中での水災害への取組方策に対する防災担当大臣の所見、要配慮者の避難の実効性の確保、被災者生活再建支援制度の適用基準の緩和の必要性、災害の実情に合わせた観光業の支援の在り方の見直しなどの諸問題が取り上げられた。

第201回国会閉会後の8月26日、質疑を行い、医療施設等に対する再度災害防止に資する復旧支援及び補助率かさ上げの必要性、被災地方公共団体の災害対策本部に薬剤師を配置することの是非、高齢者・障害者等の要配慮者の逃げ遅れ防止対策、被災者の生活と生業の再建に向けた対策の着実な推進、コロナ禍での自然災害における県外ボランティア受入れに対する見解、危機管理体制の確保に資する政府専門機関創設の必要性、特定非常災害の指定対象となる災害の明確化、防

災行政無線等の情報伝達手段の整備状況、警戒レベル見直しに当たり警戒レベル相当情報との関係を整理する必要性、農地・農業用施設等の災害復旧事業について再度災害防止を前提とした運用の必要性、緊急時の河川管理施設の操作員への指示体系の在り方、流域治水への転換の推進及び河川整備計画の見直しの見通し、被災した三川ポンプ場の復旧方針及び全国の排水設備の機能強化を加速する必要性、危険な地域に所在する介護施設等の把握及び垂直避難に資する補助制度の周知の必要性、災害廃棄物等の撤去及び家屋の解体業務への支援策、避難行動要支援者

ごとの個別計画の作成を法定化する等避難の実効性の確保策、被災者生活再建支援金の支給対象を半壊及び一部損壊世帯へ拡大する必要性、非常用発電機等の燃料備蓄の持続的な備えに資する取組、「なりわい再建補助金」の具体的内容及び適用要件、流域治水プロジェクトの策定見直し及び実効性確保に向けた防災担当大臣の見解などの諸問題が取り上げられた。

第201回国会閉会後の9月9日、令和2年7月豪雨による被害状況等の実情調査のため、熊本県に委員派遣を行った。

9月16日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

(2) 委員会経過

○令和2年7月28日(火) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・令和2年7月豪雨による被害状況等に関する件について武田内閣府特命担当大臣から報告を聴いた後、同伴、被災自治体への財政的及び人的支援に関する件、被災者の住まいの確保に関する件、災害関連義援金に係る差押禁止に関する件、要配慮者の避難の実効性確保に関する件等について武田国務大臣、藤川財務副大臣、平内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

馬場成志君(自民)、足立敏之君(自民)、古賀之士君(※)、吉田忠智君(※)、宮崎勝君(公明)、矢倉克夫君(公明)、室井邦彦君(維新)、武田良介君(共産)

○令和2年8月26日(水) (第201回国会閉会後第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・災害廃棄物の処理に関する件、要配慮者の避難の実効性確保に関する件、災害ボランティアに関する件、災害時の情報伝達に関する件、流域治水への転換に関する件等について武田

内閣府特命担当大臣、加藤農林水産副大臣、政府参考人及び参議院事務局当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

本田顕子君(自民)、加田裕之君(自民)、吉川沙織君(※)、舟山康江君(※)、矢倉克夫君(公明)、宮崎勝君(公明)、音喜多駿君(維新)、武田良介君(共産)

○令和2年9月16日(水) (第1回)

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- ・派遣委員から報告を聴いた。

○令和2年9月18日(金) (第2回)

- ・災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○令和2年9月9日(水)

- ・令和2年7月豪雨による被害状況等の実情調査

〔派遣地〕

熊本県

[派遣委員]

杉久武君（公明）、足立敏之君（自民）、長
峯誠君（自民）、吉川沙織君（※）、宮崎勝
君（公明）、室井邦彦君（維新）、武田良介
君（共産）

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	鈴木 宗男（維新）	今井 絵理子（自民）	小西 洋之（立憲）
理事	猪口 邦子（自民）	岩本 剛人（自民）	徳永 エリ（立憲）
理事	山田 宏（自民）	高橋 はるみ（自民）	下野 六太（公明）
理事	石橋 通宏（立憲）	鶴保 庸介（自民）	大塚 耕平（民主）
理事	秋野 公造（公明）	三宅 伸吾（自民）	紙 智子（共産）
	有村 治子（自民）	宮島 喜文（自民）	伊波 洋一（沖縄）
	石田 昌宏（自民）	勝部 賢志（立憲）	（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

第201回国会閉会後の6月19日、沖縄及び北方問題に関する施策に関する件を議題とし、主権の意義及び尖閣諸島に関し領有権の問題は存在しないとの日本政府の主張が持つ意味、主権行使を明確化する観点から尖閣諸島について県や市の名称を併せて呼称・記載することの重要性、沖縄の子供の貧困対策のこれまでの成果と新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた支援の必要性、新型コロナウイルス感染症による沖縄の観光産業への影響及び一括交付金の増額も含めた政府の取組の必要性、宮古島保良地区に建設中の陸上自衛隊弾薬庫の周辺住民の安全確保の在り方、ラブロフ・ロシア外務大臣との北方領土に関する最近の協議内容及びロシア改憲案に領土割譲禁止が盛り込まれることへの大臣の認識、小中学校の学習指導要領改訂を踏まえた教科書における北方領土に関する記載内容、外交青書や内閣総理大臣、外務大臣の挨拶等で北方領土が我が国固有の領土であるこ

とを明確に訴える必要性、沖縄県における遺骨収容において鑑定作業まで県内で完結させることに向けた取組の状況、首里城再建において沖縄の伝統的な工芸・技術を活用する観点から七島イを用いた畳を使用する必要性、沖縄県においても資格保持者が質の高い点検を行うこと等によりインフラの長寿命化対策を進める必要性、根室・国後間海底ケーブル陸揚施設の文化財登録に向けた取組の現状と今後の見通し、令和2年度における北方四島交流事業実施の見通しと航空機墓参実施に向けた取組の必要性、北方領土問題をめぐる歴史的な事実を外務省が正確に国民に周知する必要性、学校行事の際の米軍機への飛行自粛要請の内容及び米軍機往来による教育環境への影響、緑ヶ丘保育園での米軍機の部品落下事件の捜査が長期間進展していないことへの認識、新しいアプローチによる日露平和条約交渉の進捗に対する認識、沖縄振興特別措置法及び沖縄振興計画の検証に関する進捗状況及びそれと合わせた新型コロナによる影響の検証の必要性、首里城再建に向けた政府の取組及び沖縄県による新首里杜構想を支援する必要性、新型コロナ

ウイルス感染症が概ね終息している国や地域からの観光客の出入国制限緩和の可

能性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年6月19日(金) (第201回国会閉会後第1回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・沖縄及び北方問題に関する施策に関する件について衛藤内閣府特命担当大臣、茂木外務大臣、渡辺防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

有村治子君(自民)、徳永エリ君(※)、勝部賢志君(※)、秋野公造君(公明)、鈴木宗男君(維新)、紙智子君(共産)、伊波洋一君(沖縄)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

○令和2年9月16日(水) (第1回)

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年9月18日(金) (第2回)

- ・沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

委員一覧（35名）

委員長	山谷 えり子（自民）	中西 健治（自民）	吉田 忠智（立憲）
理事	古賀 友一郎（自民）	二之湯 智（自民）	里見 隆治（公明）
理事	藤井 基之（自民）	西田 昌司（自民）	西田 実仁（公明）
理事	渡辺 猛之（自民）	藤末 健三（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	那谷屋 正義（立憲）	舞立 昇治（自民）	片山 大介（維新）
理事	谷合 正明（公明）	三浦 靖（自民）	柴田 巧（維新）
理事	石井 章（維新）	森屋 宏（自民）	足立 信也（民主）
	石井 正弘（自民）	山下 雄平（自民）	舟山 康江（民主）
	岡田 広（自民）	石川 大我（立憲）	井上 哲士（共産）
	高野 光二郎（自民）	牧山 ひろえ（立憲）	山下 芳生（共産）
	柘植 芳文（自民）	森屋 隆（立憲）	木村 英子（れ新）
	徳茂 雅之（自民）	横沢 高德（立憲）	(会期終了日 現在)

（１）審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

（２）委員会経過

○令和２年９月16日（水）（第１回）

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和２年９月18日（金）（第２回）

- ・政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	丸川 珠代（自民）	北村 経夫（自民）	石川 博崇（公明）
理事	青山 繁晴（自民）	島村 大（自民）	高木 かおり（維新）
理事	松下 新平（自民）	武見 敬三（自民）	柳田 稔（民主）
理事	有田 芳生（立憲）	三原じゅん子（自民）	武田 良介（共産）
理事	竹内 真二（公明）	山谷 えり子（自民）	船後 靖彦（れ新）
	赤池 誠章（自民）	打越 さく良（立憲）	浜田 聡（みん）
	江島 潔（自民）	白 眞勲（立憲）	(会期終了日 現在)

（1）審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

（2）委員会経過

○令和2年9月16日（水）（第1回）

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年9月18日（金）（第2回）

- ・北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

政府開発援助等に関する特別委員会

委員一覧 (30名)

委員長	山本 順三 (自民)	中西 哲 (自民)	難波 奨二 (立憲)
理事	佐藤 正久 (自民)	藤井 基之 (自民)	高瀬 弘美 (公明)
理事	古賀 之士 (立憲)	本田 顕子 (自民)	高橋 光男 (公明)
理事	新妻 秀規 (公明)	松山 政司 (自民)	竹谷 とし子 (公明)
理事	清水 貴之 (維新)	三宅 伸吾 (自民)	梅村 聡 (維新)
	朝日 健太郎 (自民)	山田 修路 (自民)	礪崎 哲史 (民主)
	岩井 茂樹 (自民)	山田 太郎 (自民)	大塚 耕平 (民主)
	小川 克巳 (自民)	岸 真紀子 (立憲)	井上 哲士 (共産)
	大野 泰正 (自民)	熊谷 裕人 (立憲)	伊藤 岳 (共産)
	高橋 克法 (自民)	田島 麻衣子 (立憲)	ながえ 孝子 (碧水)
			(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月16日(水) (第1回)

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年9月18日(金) (第2回)

- ・政府開発援助等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

地方創生及び消費者問題に関する特別委員会

委員一覧 (25名)

委員長	佐藤	信秋 (自民)	藤末	健三 (自民)	熊野	正士 (公明)
理事	徳茂	雅之 (自民)	堀井	巖 (自民)	安江	伸夫 (公明)
理事	三木	亨 (自民)	三原	じゅん子 (自民)	松沢	成文 (維新)
理事	山田	俊男 (自民)	宮崎	雅夫 (自民)	柳ヶ瀬	裕文 (維新)
理事	宮沢	由佳 (立憲)	山田	修路 (自民)	伊藤	孝恵 (民主)
理事	山本	香苗 (公明)	野田	国義 (立憲)	田村	まみ (民主)
	上野	通子 (自民)	羽田	雄一郎 (立憲)	大門	実紀史 (共産)
	尾辻	秀久 (自民)	福島	みずほ (立憲)		
	太田	房江 (自民)	森本	真治 (立憲)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

(2) 委員会経過

○令和2年9月16日(水) (第1回)

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年9月18日(金) (第2回)

- ・地方創生及び消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

東日本大震災復興特別委員会

委員一覧（40名）

委員長	青木	愛（立憲）	清水	真人（自民）	塩田	博昭（公明）
理事	石井	浩郎（自民）	進藤	金日子（自民）	横山	信一（公明）
理事	高階	恵美子（自民）	堂故	茂（自民）	若松	謙維（公明）
理事	滝沢	求（自民）	豊田	俊郎（自民）	梅村	みずほ（維新）
理事	滝波	宏文（自民）	羽生田	俊（自民）	音喜多	駿（維新）
理事	木戸口	英司（立憲）	福岡	資麿（自民）	芳賀	道也（民主）
理事	杉尾	秀哉（立憲）	古川	俊治（自民）	舟山	康江（民主）
理事	浜田	昌良（公明）	宮本	周司（自民）	岩渕	友（共産）
理事	石井	苗子（維新）	和田	政宗（自民）	紙	智子（共産）
	石田	昌宏（自民）	石垣	のりこ（立憲）	高良	鉄美（沖縄）
	宇都	隆史（自民）	小沢	雅仁（立憲）	嘉田	由紀子（碧水）
	片山	さつき（自民）	川田	龍平（立憲）	渡辺	喜美（みん）
	上月	良祐（自民）	真山	勇一（立憲）		
	酒井	庸行（自民）	横沢	高德（立憲）		

（会期終了日 現在）

（１）審議概観

第202回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

（２）委員会経過

○令和2年9月16日（水）（第1回）

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年9月18日（金）（第2回）

- ・東日本大震災復興の総合的対策に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

2 調査会審議経過

国際経済・外交に関する調査会

委員一覧 (25名)

会長	鶴保 庸介 (自民)	猪口 邦子 (自民)	打越 さく良 (立憲)
理事	柘植 芳文 (自民)	大野 泰正 (自民)	小沼 巧 (立憲)
理事	二之湯 智 (自民)	中西 健治 (自民)	田島 麻衣子 (立憲)
理事	木戸口 英司 (立憲)	中西 哲 (自民)	牧山 ひろえ (立憲)
理事	新妻 秀規 (公明)	中西 祐介 (自民)	秋野 公造 (公明)
理事	柳ヶ瀬 裕文 (維新)	松川 るい (自民)	塩田 博昭 (公明)
理事	小林 正夫 (民主)	山田 修路 (自民)	伊波 洋一 (沖縄)
理事	伊藤 岳 (共産)	吉川 ゆうみ (自民)	
	朝日 健太郎 (自民)	石川 大我 (立憲)	(会期終了日 現在)

調査会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事を選任した。
- ・国際経済・外交に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。

国民生活・経済に関する調査会

委員一覧（25名）

会 長	白	眞勲（立憲）	足立	敏之（自民）	石垣	のりこ（立憲）
理 事	島村	大（自民）	小川	克巳（自民）	勝部	賢志（立憲）
理 事	豊田	俊郎（自民）	加田	裕之（自民）	下野	六太（公明）
理 事	羽生田	俊（自民）	清水	真人（自民）	竹内	真二（公明）
理 事	水岡	俊一（立憲）	自見	はなこ（自民）	梅村	みずほ（維新）
理 事	里見	隆治（公明）	高橋	克法（自民）	伊藤	孝恵（民主）
理 事	高木	かおり（維新）	堂故	茂（自民）	浜田	聡（みん）
理 事	磯崎	哲史（民主）	本田	顕子（自民）		
理 事	岩渕	友（共産）	山田	俊男（自民）		

（会期終了日 現在）

調査会経過

○令和2年9月18日（金）（第1回）

- ・理事を選任した。
- ・国民生活・経済に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。

資源エネルギーに関する調査会

委員一覧 (25名)

会 長	宮沢	洋一	(自民)	高階	恵美子	(自民)	古賀	之士	(立憲)
理 事	森屋	宏	(自民)	高野	光二郎	(自民)	塩村	あやか	(立憲)
理 事	斎藤	嘉隆	(立憲)	高橋	はるみ	(自民)	杉	久武	(公明)
理 事	平木	大作	(公明)	長峯	誠	(自民)	若松	謙維	(公明)
理 事	梅村	聡	(維新)	藤木	眞也	(自民)	音喜多	駿	(維新)
理 事	浜野	喜史	(民主)	三浦	靖	(自民)	市田	忠義	(共産)
理 事	山添	拓	(共産)	宮崎	雅夫	(自民)	嘉田	由紀子	(碧水)
	阿達	雅志	(自民)	山田	修路	(自民)			
	こやり	隆史	(自民)	岸	真紀子	(立憲)			(会期終了日 現在)

調査会経過

○令和2年9月18日(金) (第1回)

- ・理事を選任した。
- ・原子力等エネルギー・資源に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。

3 憲法審査会

委員一覧（45名）

会長	林 芳正（自民）	上月 良祐（自民）	白 眞勲（立憲）
幹事	石井 準一（自民）	佐藤 正久（自民）	福島 みずほ（立憲）
幹事	石井 正弘（自民）	中曾根 弘文（自民）	福山 哲郎（立憲）
幹事	磯崎 仁彦（自民）	野上 浩太郎（自民）	森 ゆうこ（立憲）
幹事	西田 昌司（自民）	藤末 健三（自民）	伊藤 孝江（公明）
幹事	鉢呂 吉雄（立憲）	古川 俊治（自民）	矢倉 克夫（公明）
幹事	西田 実仁（公明）	堀井 巖（自民）	安江 伸夫（公明）
幹事	松沢 成文（維新）	舞立 昇治（自民）	山本 香苗（公明）
幹事	山添 拓（共産）	元榮 太一郎（自民）	浅田 均（維新）
	赤池 誠章（自民）	山下 雄平（自民）	東 徹（維新）
	有村 治子（自民）	山谷 えり子（自民）	田村 まみ（民主）
	宇都 隆史（自民）	小西 洋之（立憲）	舟山 康江（民主）
	岡田 広（自民）	徳永 エリ（立憲）	矢田 わか子（民主）
	片山 さつき（自民）	長浜 博行（立憲）	吉良 よし子（共産）
	古賀 友一郎（自民）	難波 奨二（立憲）	山下 芳生（共産）
			（会期終了日 現在）

活動概観

第202回国会において、本審査会に付託された議案及び請願はなかった。

4 情報監視審査会

委員一覧（8名）

会 長	中曾根 弘文（自民）	堀井 巖（自民）	谷合 正明（公明）
	磯崎 仁彦（自民）	杉尾 秀哉（立憲）	清水 貴之（維新）
	猪口 邦子（自民）	難波 奨二（立憲）	（会期終了日 現在）

活動概観

9月16日の本会議で1名の委員の辞任が許可された後、新たに1名の委員が選任された。同日、選任された1名の委員により、審査会の会議録の中で特に秘密を要するものと決議した部分及び審査会に提出又は提示された特定秘密について、他に漏らさないことを誓う旨の宣誓が行われた。

〔調査の経過〕

審査会を開くに至らなかった。

5 政治倫理審査会

委員一覧 (15名)

会 長	有村	治子 (自民)	関口	昌一 (自民)	石川	博崇 (公明)
幹 事	西田	昌司 (自民)	野上	浩太郎 (自民)	浜田	昌良 (公明)
幹 事	那谷屋	正義 (立憲)	藤井	基之 (自民)	石井	苗子 (維新)
	末松	信介 (自民)	有田	芳生 (立憲)	榛葉	賀津也 (民主)
	世耕	弘成 (自民)	江崎	孝 (立憲)	市田	忠義 (共産)
						(会期終了日 現在)

質問主意書一覧

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	掲載会議録
1	政府認定拉致被害者に関する質問主意書	有田 芳生君	2. 9. 16	2. 9. 18	2. 10. 2	2. 10. 2 追 録
2	北朝鮮による拉致の可能性を排除できない「特定失踪者」に関する質問主意書	有田 芳生君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
3	北朝鮮による拉致の可能性を排除できない者の親族等に対する情報開示に関する質問主意書	有田 芳生君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
4	いわゆる「ストックホルム合意」に関する質問主意書	有田 芳生君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
5	死亡者の個人情報の取扱いに関する質問主意書	有田 芳生君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
6	被選挙権と公職の候補者になる権利の違いに関する質問主意書	浜田 聡君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
7	被選挙権年齢の引き下げに関する質問主意書	浜田 聡君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
8	成年被後見人の被選挙権に関する質問主意書	浜田 聡君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
9	放送受信料と最低賃金等との関係に関する質問主意書	浜田 聡君	9. 16	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
10	農林水産省のホームページにある種苗法の一部を改正する法律案についての関連資料「種苗制度をめぐる現状と課題～種苗法改正法案の趣旨とその背景～」の二十五ページの表記に関する質問主意書	川田 龍平君	9. 17	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
11	平井卓也大臣の女性差別発言に関する質問主意書	福島 みずほ君	9. 17	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
12	コロナ禍における牛肉価格の下落から肉用牛肥育農家の経営を守り、地域経済の支援を求めることに関する質問主意書	紙 智子君	9. 17	9. 18	10. 2	10. 2 追 録

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	掲載会議録
13	学校給食の中止により事業者、生産者が受けた損失の補償を求めることに関する質問主意書	紙 智子君	2. 9. 17	2. 9. 18	2. 10. 2	2. 10. 2 追 録
14	検察庁法改正案策定経緯文書に関する質問主意書	山添 拓君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
15	東京外かく環状道路事業の事業費等に関する質問主意書	山添 拓君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
16	羽田空港の新飛行ルートに関する質問主意書	山添 拓君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
17	令和二年度動物愛護週間中央行事「二〇二〇どうぶつ愛護オンラインシンポジウム」に関する質問主意書	塩村 あやか君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
18	ねんきん定期便に関する質問主意書	塩村 あやか君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
19	子宮頸がん予防ワクチンに関する質問主意書	塩村 あやか君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
20	新型コロナウイルス感染症への不安に起因する受診控えに関する質問主意書	牧山 ひろえ君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
21	新型コロナウイルス感染症と裁判の遅れによる影響に関する質問主意書	牧山 ひろえ君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
22	菅政権における昭和四十七年政府見解中の「外国の武力攻撃」の文言の理解に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
23	菅政権における安保法制等に関する憲法解釈の継承に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
24	敵基地攻撃能力に関する「内閣総理大臣の談話」に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
25	菅政権の存立危機事態等への認識に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録

番号	件名	提出者	提出 月日	転送 月日	答弁書 受領 月日	掲載 会議録
26	憲法第九条第二項の戦力の不保持の趣旨に関する質問主意書	小西 洋之君	2. 9. 18	2. 9. 18	2. 10. 2	2. 10. 2 追 録
27	いわゆる敵基地攻撃能力に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
28	菅内閣が目指す社会像「自助・共助・公助、そして絆」に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
29	菅総理の有する日本社会像に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
30	ふるさと納税と菅総理の目指す社会像との矛盾に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
31	安倍内閣が令和二年九月十六日まで臨時国会召集をしなかったことが憲法違反であることに関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
32	安倍内閣の集団的自衛権行使の容認が近代立憲史上に例のない暴挙等であることに関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
33	アベノミクス下の労働市場の深刻な歪み等に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
34	安倍政権の少子化対策—希望出生率一・八の実現が失策であったことに関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
35	安倍政権のアベノミクス下の所得格差及び貧困率に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
36	「介護離職ゼロ」及び介護職員の処遇改善に関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録
37	今日までのコロナ禍が東京五輪開催に拘り欧米からの入国の全面禁止を遅らせた安倍政権の失策によるものであることに関する質問主意書	小西 洋之君	9. 18	9. 18	10. 2	10. 2 追 録

番号	件名	提出者	提出 月日	転送 月日	答弁書 受領日	掲載 会議録
38	菅総理の憲法改正等に関する質問主意書	小西 洋之君	2. 9.18	2. 9.18	2. 10.2	2. 10.2 追録
39	いわゆる検察庁法改正案を断じて国会提出すべきでないことに関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録
40	安倍総理の連続在職日数が歴代最長となったのは民主制を破壊する空前の憲法違反の繰り返しによるものであることに関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録
41	スタンド・オフ防衛能力の整備に関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録
42	陸上配備型イージス・システムに係る経緯に関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録
43	日米貿易協定と今後の対米交渉に関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録
44	核兵器禁止条約に関する質問主意書	小西 洋之君	9.18	9.18	10.2	10.2 追録

(令和2年10月2日現在)